

これまでのこども等に関する米子市の取組と計画策定に当たり重要視するポイント

☆これまでのこども等に関する米子市の取組

【背景】人口減少社会・少子化

【課題】安心して子どもを生み育てられる環境の整備

米子市まちづくりビジョン
「教育と子育てのまちづくり」

- 在宅育児支援の充実
- 待機児童の解消と子育て支援の充実
- 学校教育の充実
- 子どもの特性や発達に合わせた適切で切れ目ない支援
- 学校施設の整備・充実
- 児童・青少年の健全育成
- ふるさと教育の推進

第2期米子市子ども・
子育て支援事業計画

○基本理念

『安心して子どもを生み育てられ、子どもが心豊かにのびのびと成長できるまち、よなご』

○重点目標

医療・保健・福祉・教育等、子どもを取り巻く関係機関同士が連携しながら、妊娠、出産、子育てと成長とともに変化する状況に寄り添う支援・相談体制を整備することで、妊娠期から学齢期にわたり切れ目なく子育て世代を支援する。

○重点目標に対する取組

(1) 切れ目ない支援体制の構築

- ①教育・福祉の分野の違いを越えた一体的な支援、②こども総合相談窓口の運営、
- ③幼稚園、保育所、認定こども園等と小学校の連携強化、④子育て支援センターの充実

(2) 発達支援体制の強化

- ①支援体制の構築、②全員対象に5歳児健診、③専門職員の配置

米子市がこども・若者施策推進のために重要視するポイント

- こどもや若者の権利の保障や意見の尊重
- ライフステージを通じた切れ目のない支援体制の構築・運用
- 子育てに希望を持てるための取組
- すべてのこども・若者が幸せな状態で心豊かに成長できるための支援